

平成30年度 エクスカーション参加団体募集のお知らせ

公益社団法人 土木学会 中部支部

土木学会中部支部では、小中学校の教職員、教員を目指す学生及び理工系の学生団体を対象に、防災をはじめとした土木の役割、大切さ、重要性などを学習し、学校での教育に役立ててもらうことを目的としたエクスカーション（体験型見学会）を実施してまいりました。

平成30年度は、以下の応募要領で参加団体（1団体）を募集することといたしましたのでお知らせします。

決定した参加団体には、エクスカーションの実施に際し、費用の補助、計画の支援を行いますので、この機会を積極的に活用していただき、エクスカーションがより充実した成果となるよう、奮ってご応募いただきますようお願いいたします。

エクスカーション応募要領

1. 応募方法と条件

(1) 応募方法

次の内容をA4用紙に記入の上、郵送またはE-mailでお申し込みください。

【記入内容】

- ① テーマ
- ② コース（半日又は1日のどちらかを記入してください。）
- ③ 希望見学先（予備も含め半日コースは2～3ヶ所、1日コースは3～5ヶ所）
※見学先には土木施設に関するものを必ず1施設は入れてください。
- ④ 参加人員（予定）
- ⑤ 応募動機
- ⑥ 過去の参加の有無
- ⑦ 連絡先

(2) 条件

- ① 対象者
 - ・小中高等学校の教職員団体
 - ・教員養成系学部の学生
 - ・理工系学部の学生
- ② 参加人数
最少15名以上最大40名程度（バス定員より）
- ③ 開催時期
平成30年9月～11月
- ④ 実施報告
エクスカーション終了後1か月以内に、A4版1～2枚程度で報告書を提出してください。

2. 土木学会支援内容

(1) 金額支援

- ・バス代・施設入館料など 上限20万円
※上限以内であっても、昼食代は実費負担でお願いします。

(2) 調整支援

- ・旅行会社（バス会社）との調整
- ・土木関連施設の先方との調整
※土木関連施設以外の施設は、応募者側で調整をお願いします。

3. 応募締め切り

平成30年2月23日（金）

4. 選考・通知

土木学会中部支部にて選考します。
選考に当たっては、これまでの参加回数や目的、コース内容を参考にします。
結果は、3月中旬頃、連絡先にお知らせいたします。

5. 申込先、問い合わせ先

公益社団法人 土木学会 中部支部
〒460-0008 名古屋市中区栄 2-9-26 ポーラビル内
TEL : 052-222-3705
E-mail : jsce758@quartz.ocn.ne.jp

【参考】過去の事例

- ・名古屋港の防災を考える
（名古屋港施設巡視）
- ・濃尾平野の防災について
（輪中の郷、長良川河口堰、発電所工事）
- ・海から港を見てみよう
（名古屋海洋博物館、名古屋港）
- ・陶磁器産業と砂防
（市之倉おりべ砂防堰堤、多治見砂防国道事務所、本町オリベストリート）
- ・新名神高速道路（トンネル、橋梁工事現場）、長良川河口堰、船頭平閘門の見学
及び建設現場職員との意見交換
- ・中川運河散策、リンナイ旧部品センター、岡谷鋼機倉庫、露橋水処理センター
- ・東海北陸自動車道4車線化事業現場見学と白川郷散策等
（日本一高い橋脚の鷺見橋他）